

# 見えますよ！不法投棄抑止の地域づくり事業

## 事業概要

美しい自然を守り、快適な生活環境を維持するためには、不法投棄やポイ捨ての対策が必要である。公衛協では、これまで不法投棄防止パトロールや啓発活動、清掃活動などを実施してきたが、依然として悪質な不法投棄やポイ捨ての改善がみられない地点がある。

本事業では、ごみのごみを呼ぶなど、不法投棄による悪循環を防止するため、監視カメラを活用した不法投棄防止事業を実施し、不法投棄ごみの発生抑止をねらう。

※令和2年度から全県共通事業重点メニューとして実施

## 事業の内容

### 【活動内容】

- ①不法投棄やポイ捨てなど地域内で課題のある地点へのカメラ設置許可をとる
- ②申請書に必要な記入をして、環保協に提出する
- ③支援グッズの設置を行う
- ④定期的（最低月1回程度）な見回り活動や清掃活動を行う
- ⑤年2回（10月と3月）に見回りの記録と活動報告を環保協に提出する

### 【支援グッズ】

次の2つのセットのうち、いずれか1セットを提供する。提供したグッズは公衛協で管理・活用する。

本物カメラセット	ダミーカメラセット
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラ（本物）×1台</li> <li>・ソーラーセンサーライト×2台</li> <li>・撮影警告看板（A3サイズ反射文字）×1枚</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラ（ダミー）兼センサーライト×3台</li> <li>・撮影警告看板（A3サイズ反射文字）×3枚</li> </ul>

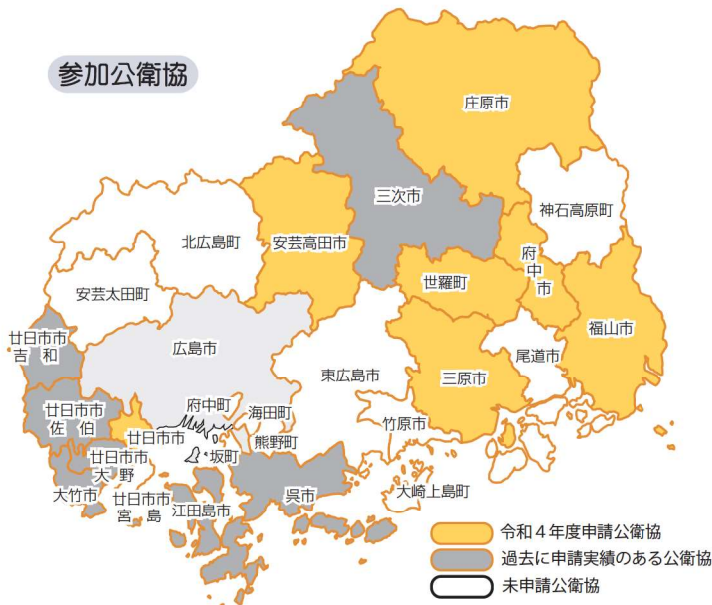
### 配線ナシ！簡単設置



## 令和4年度の実績

- 7つの公衛協から24件の申請があった。累計で、13公衛協が参加し、85カ所で事業が実施されている。

### 参加公衛協



### ○申請公衛協

- 福山市（駅家3、千田2）
- 三原市（10）
- 府中市（上高木、高木開町）
- 安芸高田市（甲田支部2、吉田支部、上迫）
- 庄原市（敷信）
- 廿日市市
- 世羅町（甲山）
- ※今年度、新たに三原市公衛協が参加

### ○令和4年度に設置されたカメラの種類

- 本物カメラ 16カ所 16台
- ダミーカメラ 8カ所 19台

## 取り組み事例

### 【世羅町公衛協】

申請：4月/ダミーカメラ/道路に設置 → 効果があった



不法投棄ごみが減少したほか、地域の方と共同作業ができ、活動の輪が広がるきっかけとなった。

資機材については、大型看板が目立って良いとの感想が寄せられた。一方で、ダミーカメラに付属のネジが、ネジ穴のサイズに合わないという不具合もあった。

夏季は草が多く、定期的な草刈りをしないと、看板やカメラが草に覆われてしまうため、見回りはほとんどの時間が草刈りになってしまう。

### 【三原市公衛協】

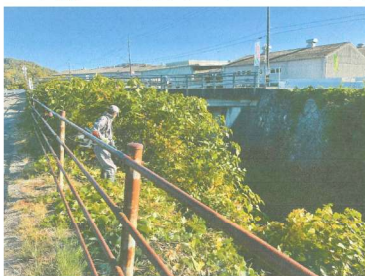
申請：4月/本物カメラ/ゴミステーションに設置 → 効果が見られない



異物混入、指定袋以外の利用、汚れのひどいプラごみなど、ごみ捨てのマナーが守られておらず、回収されないごみが多々ある。

右側の写真は、見回りの際に片づけた様子。看板とカメラだけでは、現状で効果は現れていない。

申請：4月/ダミーカメラ/道路に設置 → 効果があった



常習者が監視に気づき、設置場所での不法投棄が確実に減っている。ただし、他の場所に捨てている可能性はある。

近くのコンビニに、依然として容器等は散見される。夏季の草刈りが大変である。

## 成果

- 公衛協が美化活動をしているということを知らせることで、ポイ捨て・不法投棄が減った。
- 定期的な見回りと、「見ている」という抑止支援グッズが、効果を挙げている。
- 市町公衛協等へ、市町独自の同様な活動の有無等を確認した。ほぼ全ての市町で、監視カメラを利用した取り組みが実施されていた。

## 令和5年度に向けて

- 事業の成果を基礎研修などで発信し、県内でバランスよく事業が実施できるよう働きかける。
- 行政や公衛協独自で不法投棄抑止事業を行っているところとの連携を模索する。
- 支援グッズの経年劣化による破損等に、グッズの更新などで対応する。